

網走市と道科学大が協定



協定書に署名し、握手を交わす苦米地学長（左）と水谷市長

連携協力に関する協定」に係る調印式
網走市と道科学大（苦米地学長）は20日、連携協力に関する協定を結んだ。今後、地域振興や福祉増進、人材育成など、両者が共通の関心を持つ分野での共同調査や研究に連携協力して取り組む。

協定書では、両者は医療や地域経済分野での共同調査や研究のほか、学生や大学院生を対象とした研修機会の提供、市の事業への教員や学生らの参画、教

職員相互の交流や研修などを主な取り組みとして上げている。

具体的な取り組みは今後、両者で検討していくが、同大は今年4月に保健医療学部を新設したこと、また道薬科大、道自動車学校、道科学大短大部、道尚志学園高校など、幅広い系列校を持つことか

ら、市は医療と工学を基礎とした「コ・メディカル」の分野での連携が特に期待できるところに力を込めるかのように、がっちりと握手をした。

市議会委員会室で行なわれた調印式では、水谷市長と苦米地学長が協定書に署名した後、互いに今後の連携の成定を結んでいきたい」と山本支部長ら網走の熱

共通分野で連携、協力 市長 「コ・メデイカルに期待」

市長

「コ・メデイカルに期待」

ことはできないか」と働きかけたのがきっかけ。

調印式後、苦米地学

長は「オホーツク管内

にも卒業生が多いが、

山本支部長ら網走の熱

地学長も「道内で人文

系と工学系、保健医療、

薬学とあるのは、北大

を除けば本学だけ。こ

の利点を生かして多方

面から協力できれば

できることを強調した。

同大が自治体と協定を結ぶのは札幌市手稲区、宗谷管内猿払村、

発行所
網走タイムズ社
〒093-0035
網走市駒場南1丁目1-6
電話 0152-45-8080
FAX 0152-45-1511
メールアドレス
ab-times@eagle.ocn.ne.jp

2014年
8月22日(金)

メガネのワイング
千里堂メカネ
網走市南4条西3丁目
☎44-2233
※日専連カードご利用下さい。

とした。市が大学と協定を結ぶのは農大、北大、関西学院大に続いて4校目。

今回、同大がオホーツク総合振興局管内の自治体から網走市を協定先に選んだのは、同大の同窓会組織「雪嶺会」の山本利彦網走支

部長（北斗建設常務）が、苦米地学長に「網走市と連携協定を結ぶことはできないか」と働きかけたのがきっかけ。

調印式後、苦米地学長は「オホーツク管内でも卒業生が多いが、山本支部長ら網走の熱地学長も「道内で人文系と工学系、保健医療、薬学とあるのは、北大を除けば本学だけ。この利点を生かして多方面から協力できればできることを強調した。

同大が自治体と協定を結ぶのは札幌市手稲区、宗谷管内猿払村、

い思いが連携につながった」と、網走の同窓生が協定締結に向けて熱心に動いたことを明かした。

同大は1924年に4月、大学の名称を道学し、機械工学科と経営工学科を開設。今年67年には道工大を開設した自動車運転技能教授所に始まり、その後、道自動車学校、

（伊藤）